

事業番号	04 01 05	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	福祉医療費給付事業			担当課	部局	健康福祉部	
総合5か 年計画	プロジェクト				課・室	健康福祉政策課	
	施策の総合的展開	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 2 障害者支援の充実			E-mail	kenko-fukushi@pref.nagano.lg.jp	
		7-2 子育て先進県の実現 3 子育て支援体制の充実			実施期間	S46 ~	

1 事業の概要

目指す姿	乳幼児等、障がい者、母子家庭の母子等及び父子家庭の父子の経済的負担を軽減し、福祉の向上を図る。		
現状	少子化が進む中、子ども・子育て支援として、乳幼児等の医療費の助成を行い、経済的負担を軽減することが求められている。また、障がい者やひとり親世帯を経済的に支援するため、医療費を助成し、福祉の向上を図ることが必要となっている。		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 福祉医療費給付事業補助金交付要綱	
	県民との協働による実施：実施は困難		

事業内容	① 成果目標(H26)					
	乳幼児等、障がい者、母子家庭の母子等及び父子家庭の父子の経済的負担を軽減する。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H26事業実績	H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
	福祉医療費給付事業	補助金	市町村が行う乳幼児等、障がい者、母子家庭の母子等及び父子家庭の父子に対する、医療費の自己負担分の助成に関する事業(福祉医療費給付事業)に要する経費に対する補助(補助率:県1/2以内)	4,519,676	4,071,045	4,604,477
合計			4,519,676	4,071,045	4,604,477	

事業 コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	4,355,423	4,403,962	4,519,676	4,604,477
	補正予算	-136,376	-163,820	-344,244	
	合計(A)	4,219,047	4,240,142	4,175,432	4,604,477
	一般財源	4,219,047	4,240,142	4,175,432	4,604,477
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	0	0	0
	決算額(B)	4,129,125	4,087,959	4,071,045	
概算職員数(人)	3.00	3.00	3.00	2.00	
概算人件費(C)	24,774	24,774	24,774	16,516	
概算事業費(B+A+C)	4,153,899	4,112,733	4,095,819	4,620,993	

成果目標の達成状況					
項目	H25末 (実績)	H26			H27 目標
		目標	成果	達成状況	
概算事業費	4,428,736 千円	4,544,450 千円	4,095,819 千円	未達成	—
対象者数	295,700人	310,600人	281,280人	未達成	—
効率指標 (概算事業費/対象者数)	14	14	14	達成	—

目標に対する成果の状況	市町村の行う福祉医療費給付事業に補助を行い、概算事業費及び対象者数については、目標を達成しなかったが、効率指標である一人あたりの補助額は達成しており、乳幼児等、障がい者、母子家庭の母子等及び父子家庭の父子の経済的負担の軽減が図られた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	平成26年度は、子育てに伴う親の経済的負担の軽減を図るため、乳幼児等及び障がい児の対象者を拡大する見直しを行い、平成27年度より実施することとなった。今後も引き続き医療費を助成し、福祉の向上を図っていく。